

年度	2022
授業科目名	多文化共生基礎
学期	秋学期
教員名	小島祥美、近藤敦、鳥井一平、鈴木江理子、田中宏、中村安秀、村松紀子、小貴大輔、李節子、草加道常、渡辺マルセロ、島村暁代、師岡康子、後藤美樹

講義概要	
<p>グローバル化の加速により、日本社会の多言語・多文化化が進行するなか、ホスト社会と在留外国人のあいだでさまざまな問題が顕在化してくるようになり、全国各地で多文化共生の推進が急務となっている。本授業では、在留外国人をとりまく動向や歴史的経緯、政策や制度などに関する基礎知識を身につけるほか、さまざまな課題に最前線で取り組む方々を迎え、リレー形式で「多文化共生のいま」をテーマに講義を行う。</p>	

達成目標	
<p>日本社会の多言語・多文化化の進行状況と、そこで発生する諸課題、その解決に向けてのさまざまな取り組みを知るとともに、困難な状況にある人々への共感的理解を深めることを目標とする。</p>	

履修条件(前に履修しておくことが望ましい科目など)	
特になし。	

授業計画		
1	授業計画	ガイダンス (教員:小島祥美 東京外国語大学世界言語社会教育センター准教授)
	事前学習	シラバスを確認する。
	事後学習	ガイダンスの内容を踏まえ、本科目が扱うテーマを把握する。
2	授業計画	外国人の人権と多文化共生施策 (教員:近藤 敦 名城大学法学部教授 )
	事前学習	『多文化共生と人権』などの基本書を読んでおくことが望ましい。
	事後学習	『移民の人権』などの基本書を読むことが望ましい。
3	授業計画	外国人労働者の生活と権利、その課題 (教員:鳥井一平 NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク代表理事)
	事前学習	技能実習制度や受入れ論議をめぐる新聞報道等をチェックする。
	事後学習	講義内容を踏まえ、本年度は、国会における「受入れ論議」に注目し、検証する。

4	授業計画	日本で働く様々な外国人 (教員:鈴木江理子 国士舘大学文学部教授)
	事前学習	どのような外国人労働者が日本社会で働いているのかについて、日常生活での出会い、新聞等メディア報道等を通して考えてみる。
	事後学習	講義内で取り上げた様々な外国人労働者のなかで、あなたが関心をもった外国人について、メディア報道や書籍などでさらに詳しく調べてみる。
5	授業計画	在日外国人の歴史と現在 (教員:田中 宏 一橋大学名誉教授)
	事前学習	『在日外国人-法の壁、心の溝』などの基本書を読んでおくことが望ましい。
	事後学習	『「共生」を求めて—在日とともに歩んだ半世紀』などの基本書を読んでおくことが望ましい。
6	授業計画	在住外国人と医療通訳 (教員:中村安秀 大阪大学名誉教授)
	事前学習	新型コロナウイルス感染症に際して、外国人が感染したときのこと、ワクチン接種で困ったことなどをネットやメディアの情報をチェックしておく。
	事後学習	講義内容を踏まえて、外国人の保健医療にかかわる課題について更に調べる。
7	授業計画	医療通訳者の活動から (教員:村松紀子 医療通訳研究会(MEDINT)代表)
	事前学習	皆さんが住んでいる地域に、医療通訳制度はありますか？周りの言葉のできない外国人の人たちは病気になった時、どうしていますか。調べてみてください。
	事後学習	講義内容を踏まえて、医療通訳のあるべき姿を考えて下さい。
8	授業計画	外国人の子どもと教育への権利 (教員:小貫大輔 東海大学国際学部国際学科教授)
	事前学習	日本で暮らす外国人の子どもの教育に関するニュースをチェックしておく。
	事後学習	講義内容を踏まえて、外国学校の実情や公立学校における「多文化教育」の実践についてさらに調べる。
9	授業計画	在日外国人のリプロダクティブ・ヘルス/ライツ～誰一人取り残さないために (教員:李 節子 長崎県立大学看護栄養学部看護学科教授)
	事前学習	日本に移住した女性(外国人技能実習生等)の妊娠に関するニュースをチェックしておく。
	事後学習	講義内容を踏まえて、自治体が行っている在日外国人の母子保健支援内容について具体的に調べる。
10	授業計画	外国人相談窓口から見えるコロナ禍での課題 (教員:草加道常 NGO神戸外国人救援ネット相談員)
	事前学習	コロナ禍で受けることができる制度を調べておく。在留資格の種別について調べておく。
	事後学習	国際人権法上の社会的権利と外国人差別を考えていく。
11	授業計画	行政書士から見えるコロナ禍での課題 (教員:渡辺マルセロ マルセロ行政書士事務所所長)
	事前学習	外国人の出入国に関連するニュースをチェックしておく。
	事後学習	講義内容を踏まえて、外国人の在留資格にかかわる問題について更に調べる。

12	授業計画	外国人と社会保障法 (教員:島村暁代 立教大学法学部国際ビジネス法学科教授)
	事前学習	外国人の社会保障に関連するニュースをチェックしておく。
	事後学習	講義内容を踏まえて、外国人の社会保障にかかわる問題について更に調べる。
13	授業計画	外国人とヘイトスピーチ (教員:師岡康子 東京弁護士会所属弁護士)
	事前学習	インターネット上で「ヘイトスピーチ」「ヘイトクライム」で検索して出てくるニュースを読んでおいてください。できれば「ヘイト・スピーチとは何か」(師岡康子著、岩波新書)を読んでおいてほしいです。
	事後学習	授業において資料をご紹介します。
14	授業計画	外国人とDV (教員:後藤美樹 外国人ヘルプライン東海代表)
	事前学習	DVや児童虐待など家庭内暴力の背景にあるものは何か、ネットで調べたり、ニュースを読んで考えをまとめておく。外国人に限らなくても良い。
	事後学習	講義を踏まえて、DV案件を通訳する場合、必要な下調べや、その他気をつけるべき点について考察を深める。
15	授業計画	日本社会の多言語・多文化化と私たち(総括) (教員:小島祥美 東京外国語大学世界言語社会教育センター准教授)
	事前学習	これまでの授業の内容を再確認しておく。
	事後学習	各自の関心に応じて、さらに問題を掘り下げて調べ、考える。

#### 授業方法

多文化共生などの分野における専門家によるオムニバス形式の講義

#### 成績評価方法

コメントシート 40%、積極的な授業参加 30%、期末レポート 30% を総合して評価する。